



六月三日

石巻中一年

学年通信 No. 十四

編集・発行

鈴木 孝明

～ なんだって頑張ってる

なんだって頑張ってる

やっている姿を見ていると

何でだろう

胸が痛くなる

うまくいかなくたって

なんとかなるさって

君のためならいつだって

笑っていよう

『ルーキー』 玉置浩二

国語の授業では今、説明文を取り扱っています。文章構成を読み解くために、「序論・本論・結論」に分けます。きっと小学校でも行ったであろうこの活動、どのクラスも熱心な話し合いが行われています。熱のこもった思いのある意見のぶつかり合いがあります。

英語の授業では、ペアでの会話ゲームに笑顔で元気いっぱいに取り組んでいます。

音楽室からは、変声期前の明るく高らかな歌

声が響いてきます。

理科ではタブレットを使って植物調べを行い、それを一枚の資料としてステキに仕上げています。

数学では、自分の考えを伝えるため、本当にたくさん挙手があります。

学活の時間には、クラスをよりよくするために、生活の細かな行動一つ一つにこだわった意見が出ていました。

部活動も本入部がスタートし、基礎練習や体力づくりに懸命に取り組んでいます。

勉強に部活動。中学校の日常が本格的にスタートしています。その中でみんなの「なんだって頑張ってる姿」をたくさん見ることができました。

級長会からは、話し合いによってきまった学年目標の発表がありました。これから過ごしていく日常をよりよいものに、そして、集団をレベルアップするためには目標が必要です。



「one piece」

「礼儀・きりかえ・最高の中学生」

一人ひとりが一つのパズルピースのように、一人も欠けることなく元気に、メリハリのつけられる集団になろうという意味を込めて作られた、今週の最初に級長から話がありました。

とても素敵な目標にしてくれたなと思いました。ぜひとも叶えてほしい願いだなと思いました。「パズルピースのように、一人も欠けることなく」という部分を特にうれしく思いました。この学年のすごいところは、全員の出席がピタッとそろう日があるということ。全員の「piece」がピタッとはまり、学年として「ひとつなぎ」になっているところ。本当にすごいことで、尊いことだなと思います。

学年目標と同じ名前の某有名漫画の主人公は、楽観的で、どんな困難にも臆せず立ち向かい、何よりも仲間を大切にする人物です。

そんな姿をみんなにも重ねつつ、これからもなんだって頑張ってる仲間の笑顔を、この学年の「Peace (ピース)」をつくっていきましょう。

